

令和3年4月7日

山県市議会議長 様

議員名 山崎 通雄

政務活動費収支報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する条例第6条に基づき、下記のとおり 年度政務活動費  
収支報告書を提出します。

記

1 収入

政務活動費 220,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費		
広報費	15,675	
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	5,505	
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	70,780	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 収入支出差引額

149,270 円



令和2年度 山県市議会政務活動費会計帳簿

議員名 山崎 通

(令和2年5月1日から令和2年5月31日まで)

単位(円) [ - ]

日付	整理番号	条例別表の項目名	摘要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
11/12	1	資料 購入費	自治体情報誌 ファイル	2,000	2,502.5	1,449.75
2/26	2	広報誌費	自治体情報誌 ファイル	2,150	1,567.5	1,793.00
5/22	3	資料 購入費	自治体情報 ファイル	2,000	2,000	1,492.70
合計				9,140	7,070	1,492.70

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙に記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

様式第6号(第6条関係)

領収書貼付用紙

年度	令和2年度	項目	資料購入費
整理番号	1	議員	山崎 通
支出の按分の状況	(按分の内容) 適用月数は5ヶ月分		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 25025円	
領収書の補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

No. ....

領収証 山崎 通 様

金額  
¥30,030

但自治体情報誌アイファイ 年分誌代として

2020年 11月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)

〒112-0018 東京都文京区音羽1-5-3  
イマシテ出版株式会社  
代表取締役 幸

様式第6号(第6条関係)

領収書貼付用紙

年度	令和2年度	項目	広報費
整理番号	2	議員	山崎 通
支出の按分の状況	(按分の内容) 使用面積割合2按分		
	(按分率) 1/2	(政務活動費充当額) 15,675円	
領収書の補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

<b>領 収 証</b>				No. _____
山崎 通 様			令和3年2月26日	
金額	9,310.50			収 入 印 紙
但し 私のために 上記の金額正に領収いたしました				
<b>加 藤 印 刷</b>				
〒501-2102 岐阜県山県市伊佐美420 TEL <0581> 27-2236 FAX <0581> 27-3204				

# 私のひとりごと

No. 12

ご笑読下さい。 山崎とおる

## 太陽光発電と環境対策

太陽光発電所（メガソーラー）の大規模化が進む中、設置に対して身構える自治体が増えています。

神戸市は、豪雨による太陽光パネルの崩落事故を受けたのは記憶に真新しいところです。しかしここに来て自治体の認識の甘さが露呈しました。山県市に於いても、早期に事前審査機関を設け、山林・田畑などの用地の確認を行い、農業委員会などの力を借りて、将来を見据えた政策が必要だと思っています。個人・企業の参入も盛んになり、行政の目の届かない部分が拡大しています。

事業者間には、許可制とし、撤去費用の事前積み立ても義務化すべきと考える自治体が増えているのが現状です。

伊東市（静岡県）は災害への懸念から、大規模発電を認めない条例を設けたが、既に計画が進行している事業主からの反発もあり、利害得失の狭間にあり、行政と事業主との軋轢（あつれき）が生じています。遅々として進まない国の環境規制が、問題解決をこじれさせ地方への終始のつかないしわ寄せとなっています。

再生エネルギーの普及は、環境に優しいことから国民の期待も膨らんでいます。しかし無秩序なまま進めていけば災害や、無責任な放

置の問題にもなって来ます。

急傾斜地での、パネル設置は斜面が崩落し、大災害の危険度が増すことは当然のことです。米づくりをやめている農地が、乱開発されないよう、目配りすることは欠かせません。荒地になれば大切な田畑が生産者の、元に戻らなくなるのは目に見えています。

国の号令で 2012 年に大手電力会社が、決められた価格で買う「FIT」を始めました。当時は、土地の有効活用や、新しい電力源などを求める上で脚光を浴びていて、太陽光発電には好意的で、規制の必要は後回しになり、利益の獲得が先行していました。環境問題の発生を抑止するには、地方の自治体が条例により「良識の範囲」となるべき業者の選択を見誤らないように努めて欲しいものです。

**\*そもそも こうしたメガソーラーで電力確保を求めるのなら 中部電力株式会社が潤沢な資金を使い、原子力発電から太陽光発電システムに移行すれば、叫び続けられている核のゴミ問題は何とかなるのではないのでしょうか。中部電力社長の林 欣吾氏も「再生エネルギーの最大限の普及を目指す」と表明しておられます。**

エネルギー確保と環境を守るという両立を目指して新しい世代を求めていきます。(原発の問題は、そんなに簡単で、甘い問題ではありません ) !!笑

## ボランティア

「ボランティア活動に行くから手伝った欲しい」!!と言われ、耳障りの良い言葉につい誘われて、追われている仕事があるにも関わらず、ホイホイと出かけていくのはいつものことです。

ボランティアとは[自由意志]という意味のラテン語(ボランタス)からきた言葉だとか？

歴史は、古く十一世紀末に始まった十字軍遠征の際に「神の意志に従う人」のことを指したともいわれています。

現在では(困った人を助ける)という意味だそうです。

ボランティアのルーツは実際のところ「セツルメント運動」と言って貧困問題解消のために始めた運動とされています。

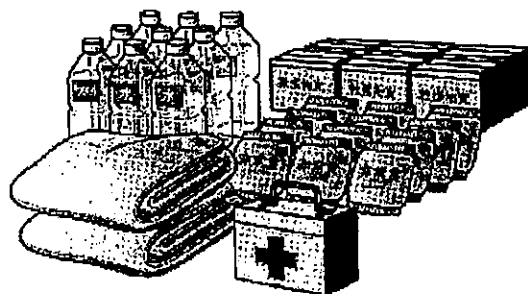
セツルメント運動に触れた片山潜(かたやま せん)氏が、イギリスから帰国後 東京の自宅をキリストの社会事業の拠点としたのが最初です。

日本に ボランティア活動が本格的に定着したのは、阪神・淡路大震災以降のことで、この年を「ボランティア元年」と呼ぶことも多いそうです。



1,995年1月17日の阪神・淡路大震災時には、多くの方々から寄せられた心温まる救援物資を友人等と共に2台のトラックに積みこんで、神戸市役所まで走り込んだのを昨日のように思い出されます。九十九折になった高速道と、焼け落ちた民家の横を走り抜けてやっとの思いで神戸市役所に辿りつきました。

1,993年(平成5年)の北海道南西沖地震(奥尻島地震)にも、昼夜兼行をかけて届けることもありました。



云うに及ばず、2,011年3月の東日本大震災の折には、会津若松市まで雪降る道を走り込んだこともありました。

現代社会が多様な発想でグローバル化する中に於いても人々が助けあう社会は、大切にしたいものです。

(当時 協賛して頂いた多くの皆さんに改めてお礼申し上げます) 感謝 !



## 出 産 減 少

新型コロナウイルスの感染拡大によって、日本国の衰退が、加速するとフランスの歴史学者が、警告しています。

学者論によると日本の最弱点は「少子高齢化・生産力の低下・国内市場の縮小」とあります。

政府は、感染者数の増加が進むと 人と人の触れ合いは悪であると 唱え 二言目には「ソーシャルディスタンス」「三密回避」「マスク使用」の励行を謳い（うたい）文句で 悠悠閑閑（ゆうゆうかんかん）のお仕事です。出会いが減れば、子供を作る機会も減る。

直接 会わないことが、新しいライフワークとなれば 不安の中の結婚生活は望めない。今年の夏（令和3ねん）以降の出生率はおおよそ想像を絶する出生率と思われます。

結婚や出産を望んでいても、諦めるカップルが増え続けると云われています。比翼連理（ひよくれんり）の若者も、出産の先送りを余儀なくされるでしょう。出生率の激減という、前代未聞の事態が訪れます。

既に 妊娠届の受理数が前年に比べて、約3割も減っている。

コロナは、妊婦さんと胎児に悪影響を与えることは当然あり得ることです。

中国、武漢の医師たちが、コロナ感染妊婦から生まれた33人の赤ちゃんのうち、3人がコロナウイルスに、感染していたとの報告があった。子宮内でも感染する可能性があるとして医師団から示唆された。

妊婦さんの不安解消は、当分の間は無理と思われる。そもそも 我国は妊娠に対する支援が、諸外国に比べて遅れているそうです。

少子化対策への妙案は、若者の行動をできる限り活発にすることだそうですが、発出されている非常事態宣言の施策「外出自粛」とは、双方が求めるものが相反しています。

「三密回避」「手洗い」「マスクの着用」と一般的な対策以外に目新しい感染防止のニュースは飛び込んできません。

政府の打つ、あらゆる手立ても批判の的になるだけで 国民を納得させるには至ってはいません。給付金の増額で、一時的なカンフル剤で効果があっても長続きしないのが現状です。各世帯への給付金や支援金は不公平が目立ち、支援策の無理難題が、後を絶たず消えては押し寄せる波のようです。 政府の信頼度は、谷底に落ち込んでいる今 本当に困っている人に向けての対応を素早く進め、未来に向けて、安心の確保が必須と思います。収入の減少に左右されない年金生活者に対する支援は、とりあえず 先送りにして、事業主等の支援が

最優先だと思われます。

模索されている給付金支給の不公平を解消するには、前年度・前々年度の確定申告の納税額を参考にすれば売り上げも経費も一目瞭然です。「雇用賃金」なども明確に記されています。公平公正な特別給付金のとるべき手法です。給付の対応に時間がかかるなら まずは、事業主からの申告制にして、給付を早め、後の確定申告で精査すれば済むことです。いかなる手段を用いても国民を助けることが政治の役目です。出産適齢期の方や医療従事者の方たちには、手厚い保護策を始め、山県市の全市民にPCR検査の無料化を勧め、安心して暮らせるまちづくりに邁進すべきです。



## 出 前

新型コロナウイルスによってライフスタイルが大きく変化して、時短営業とか、休業申請とかで、開店のできない店舗が軒並みの、今日この頃です。不要不急の外出も、自粛をしなければなりません。

まさに手も足も出ない状況です。テレビのコマーシャルで「出前館♪～♪でまえ館」～スイスイ…と 出前館のコマーシャルが軽快なタッチで呼び込んでいます。コロナ禍の影響とあって「デリバリー」や「テイクアウト」

への移行が進み 好立地でなくてもできる商売の復活です。



その昔は、ホンダのカブ(原付自転車)にまたがり、すい~すい と街中を縫うように走り、店屋物(てんやものと云う)の注文品が、配達されてきました。


出前のルーツは、日本に古くから有り、宅配機関は既に江戸時代からあったそうです。

「御用聞き」や「屋台」という移動販売もあり、自転車に乗ったり、リヤカーを牽いたたお婆さんが、食物を売り歩いていたことも思い出されます。岐阜駅前の間屋町にも北陸や東北方面から当時の国鉄電車(現在のJR)に揺られて唐草模様(からくさもよう)の風呂敷を肩に担いで行商に励んでおられました。「間屋街ではかつぎ屋さん」と呼んでいました。ファミレスやコンビニによって出前の仕事は衰退してしまいましたが、最近ではピザの宅配なども便利で多くの人に活用されています。高富の商店街には、「たつみ食堂」「やっさん食堂」それに「小野木食堂」の店主が、腕によりをかけての配達で【食】を楽しませてくれました。古き良き時代に思いを馳せています。

コロナ禍でによって、生活様式もタイムスリップしているように思われます。 (次世代の変遷は、流水の如くですかね) (^\_^)

〒501-2104 山県市東深瀬521

 22-1412  22-1420

 090-6074-8550

様式第6号(第6条関係)

領収書貼付用紙

年度	令和2年度	項目	資料購入費
整理番号	3	議員	山崎 通
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額) 00050円	
領収書の補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

No. ....

領収証 山崎 通 様

金額  
¥30,030

但目 読者雑誌「アイファイ」 年分認代と以

2021年 3月 22日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)

〒112-0013 東京都文京区神田1-5-8  
イマジン出版株式会社  
代表取締役 片岡 幸三